



はたちのつどいが行われました

1月8日に市民文化会館で、はたちのつどいが行われ、今年は738人が参加し、20歳の節目を祝いました。



撮影/福田伸さん(市民広報カメラマン)、広報戦略課
青少年課 ☎94-4647

「いせはら暮らしのガイド 2024」を発行しました

市役所の窓口サービスや市内の公共施設、医療機関などを紹介する保存型のガイドブック「いせはら暮らしのガイド2024」(第6版)を発行しました。2月中に全戸配布するとともに、転入者には市役所窓口でお渡ししますので、ご活用ください。

なお、ガイドに掲載している情報は市ホームページ「市政情報」→「広報」からもご覧になれます※このガイドは、官民協働事業として民間事業者が広告を募集し、広告掲載料を活用して発行しました
人権・広聴相談課 ☎94-4717



公民館まつりを開催します

公民館で活動している団体の皆さんが日ごろの成果を発表します。催しの内容など詳しくは、各公民館にお問い合わせください。

各公民館の開催日程

中央公民館 ☎93-7500	2月16日(金)～18日(日)の午前9時～午後5時(16日は午前10時から、18日は午後4時まで)
大山公民館 ☎93-5708	2月17日(土)・18日(日)の午前10時～午後3時
大田公民館 ☎95-4375	2月17日(土)・18日(日)の午前10時～午後4時(18日は午後3時まで)
高部屋公民館 ☎94-3857	2月10日(土)・11日(日)の午前10時～午後4時(11日は午後3時まで)
比々多公民館 ☎92-6961	
成瀬公民館 ☎95-1096	
伊勢原南公民館 ☎92-1210	

社会教育課(中央公民館内) ☎93-7500

同時開催 考古資料展

今年度に発掘された遺跡から出土した資料を、職員の解説と写真パネルで紹介いたします。

とき 2月16日(金)～18日(日)の午前9時～午後5時(16日は午前10時から、18日は午後4時まで)

ところ 中央公民館

教育総務課 ☎74-5109

先着10名様限定!
ご参加いただいた方に
ドローン点検無料プレゼント!

開催概要
※主催者と施設は一切関係ありませんので、施設へのお問い合わせはご遠慮ください。
【日付】2/11(日)10:00～11:30
【会場】伊勢原シティプラザ
(伊勢原市伊勢原2-7-31) ※公共の交通機関をご利用ください。
【参加費】無料(要予約)
▼ご予約はこちら
0120-1010-19
受付時間 9:00～19:00(土・日・祝もOK)

神奈川・東京での施工実績 17,000件以上
スマホなら 24時間 ご予約可能!

そろそろ塗り替え? 気になる方へ
屋根・外壁の失敗しない塗装講座

訪問して来た業者に「屋根がめくれてる」「保険でタダで直せると言われて不安になる方が増えています。そこでISO9001認証取得のユーコーコミュニティーが「屋根・外壁の失敗しない塗装講座」を開催。信頼できる業者の見極めなど、ポイントなどを分かりやすく解説します。先着順です。お申し込みは

講師・小林知重
早稲田大学院修了。応用科学工学博士。オハイオ州立大学博士。オハイオ州立大学博士。オハイオ州立大学博士。50年以上にわたる塗料関係の専門家。

相模の大地を望む緑の公園墓地
—— 宗旨・宗派不問 ——

おかげさまで 大好評受付中

1.0㎡ 施工例
お手頃価格 墓地使用料 墓石工事代
126.9万円より (税込)
年間管理料(別途)が安心価格の2,200円

益相模メモリアルパーク ☎0120-000-375
〒243-0308 神奈川県愛甲郡愛川町三増109-2 石材センター営業時間 8:30～17:00(水曜定休)
(一財)神奈川県教育福祉振興会指定 (一財)神奈川県教育会館指定 (一財)神奈川県厚生福利振興会指定
神奈川県町村職員共済組合指定 許可年月日/平成5年7月30日 許可番号/神奈川県指令環衛 第131号



市民リポート

150歳(祭)の誕生日会を開こう 「地域とひびたっこ」

令和5(2023)年4月1日に開校150周年を迎えた比々多小学校では、前年度からお祝いムードを盛り上げる活動を始めていました。
児童発案の誕生日会が始動
児童たちは誕生日会を企画する実行委員会「どうしよう課」を設立。「150歳記念キヤクターを作ろう」と声が上がリ、集まったデザインは偶然にも150点。投票で校章をモチーフにした「ひびたっこ」が選ばれました。

また、近所の畑で5年生が育てた藍の葉を使い、6年生が藍染めの法被を作りまし
た。藍染めは絞り方で模様が変わり、白と青の個性豊かな作品に変身。法被は毎年染め重ねる事で深みを増し、次の50年に引き継がれます。秋の体育祭では法被に袖を通してダイナミックな「ソーラン節」を披露してくれました。自分たちで作った達成感から胸を張った自信
ありげな表情が素敵でした。
地域とのつながりを大切に
準備は進み、昨年11月に150周年記念式典が開催されました。どうしよう課の課



ひびたん

長、竹田優那さん(6年生)は、「地域の方たちとのつながりを大事にしましょう。みんなに比々多の歴史を楽しんで知ってほしい」と挨拶をしました。その言葉通りに、小学校の歴史を楽しみ喜劇で表現。クイズも交えて会場は大きな笑いに包まれました。
歴代校長の代表で教育長の山口賢人さんは「児童が主体となり企画を考えて参画する発想や、大人や教員が出過ぎない教育は本市のモデルになると思う。地域の方たちの協力がひびたっこの成長を支えてくれている」と話していま

市民リポーター
川戸光久さん

した。
午後にはPTA主催の「飛翔フェスタ」が行われ、さまざまな出店が並びました。地域住民や大学生も参加し、にぎやかに楽しい時間を過ごしました。中には、「保護者として初めて参加して以来、PTA、サポーターズクラブと続けて参加しています」という方など自身の子どもが小学校を卒業してからも関わりを持ち続ける人もいました。
小学校を中心に地域の私たちが手を結び、「ひびたっこ」を大きな輪で見守り続けること、児童と共に歴史を積み上げていくことが大切だと思えました。これからも子どもたちが安心して成長できる環境を、地域一丸となり作っていき